

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市議員



発行：2019年3月10日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

北陸新幹線延伸 (敦賀-京都-大阪) 2兆1000億円 より

「まず、暮らし・防災。」 市民生活最優先の京都市政つくろう！

大岩山の是正工事に命令書が出される



昨年7月の西日本豪雨で土砂崩れを起こした大岩山の恒久対策への是正工事の期限を、今年7月27日とする命令書が、京都市から事業者に出されました。西野さち子市議員が今期最後のまちづくり委員会で質問し、明らかになりました。

命令書の内容は、すでに事業者を示していた4つのポイント（土砂の撤去、側溝の整備、調整池設置、斜面の緑化）に基づく恒久対策を7月27日までに完了するように命令したものです。議会のたびごとに質疑し、調査を重ねてきた日本共産党と住民の皆さんとの連携の結果です。しかし、質疑の中で、恒久対策の計画書が事業者からまだ出されていないことが分かりました。

西野市議は、「7月27日に完了するためには、すでに計画書ができていて、工事に着手していなければ間に合わない可能性はないのか」「もし、間に合わなければ強制代執行をしてでも完了するのか」「工事完了時の山のイメージ図など、分かりやすい資料を求め」ました。市は「多くの機材や人員を投入すればできる」「強制代執行も視野に入れる」「資料は出す」と答弁しました。最後まで注視していきましょう。

空き部屋改修、市営住宅の公募と共益費の徴収方法の見直しを！

15日のまちづくり委員会で、西野市議は、代表質問や予算委員会に引き続き市営住宅に関する問題について質問しました。京都市は応募数が減っているとして、市営住宅の管理戸数を減らす方向を示しています。しかし、応募倍率は高止まりです。

西野市議は「入居希望者は多いが入れない。申込時に第一希望と第二希望を記入し、第一希望で落選しても機会を増やせる。」「単身者用の年齢制限を下げる事」を提案しました。また、多くの市営住宅で共益費の徴収で様々な問題が起こっていますし、自治会任せは見直す必要があります。

西野市議は「家賃と一緒に市が徴収すべき。」と求めました。共益費については、必要性を認めながらも前向きな答弁はありませんでした。今後改善に向けて声を挙げましょう。



「入りたくても入れない」。増え続ける空き部屋がテープでふさがれた市営団地の集合ポスト

小栗栖で議会報告会を開催しました

3月17日に小栗栖小学校をお借りして、日本共産党の議会報告演説会が開かれました。

地元の方からは、大岩山に対する日本共産党の府会・市議員団が連携して解決に対応してきたことが報告されました。

馬場こうへい府会議員からは「ブラック企業・ブラックバイトを根絶することや、防災対策、災害対策に力を入れてきた」と報告がありました。

西野市議は「5期20年皆さんのおかげで頑張れました。敬老乗車証制度は6年間、改悪を許していません。高すぎる国保の引き下げの仕事をさせてください。まだまだ京都市は市民の暮らしを守る立場がありません。馬場府議とともにお役に立つ議員として引き続き頑張ります。」と報告しました。



困ったときは...
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎ 621-6717